

(対象期間：2019/1/28～2019/2/1)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2019年2月1日)

【株式市場】

週初は利益確定売りの動きからインドネシア株式市場は軟調となりました。その後も米連邦公開市場委員会（FOMC）を前に様子見となりましたが、FOMCにおいて今後の利上げに慎重な姿勢が示されたことから反発し、週末まで堅調となりました。セクター別では金融、鉱業、インフラ・公益・運輸などが上昇した一方で、建設・不動産、農業などは下落しました。

2019/1/25	2019/2/1	変化率
6,482.84	6,538.64	0.86%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2019年2月1日)

【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは、週初から半ばにかけてFOMCを前にした様子見の動きから上昇傾向（価格は下落）で推移しました。週後半にはFOMCにおいて今後の利上げに慎重な姿勢が示されたことから利回りは低下基調となり、週間でも低下（価格は上昇）しました。

2019/1/25	2019/2/1	変化幅
8.108	7.893	-0.215

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2019年2月1日)

【為替市場】

ルピアは週初、堅調に推移しましたが、その後はFOMCを控えた様子見の動きから弱含む場面も見られました。週後半はFOMCにおいて今後の利上げに慎重な姿勢が示されたことから、ルピアは対米ドル、対円ともに上昇し、週末まで堅調に推移しました。

2019/1/25	2019/2/1	変化率
0.7786	0.7801	+0.19%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナ

ンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ

190204 (01)